

決算説明会

2013年3月期第3四半期

2013年2月1日
ミネベア株式会社



東日本大震災やタイ大洪水からの回復が進んだものの、
秋口以降、伸びは鈍化

(百万円)	2012年3月期 1Q-3Q累計	2013年3月期 1Q-3Q累計	前年同期比 伸び率
売上高	189,164	210,807	+11.4%
営業利益	6,903	10,644	+54.2%
経常利益	5,356	9,261	+72.9%
純利益	△285	4,796	N.M.
一株当たり純利益(円)	△0.75	12.83	N.M.

為替レート	12/3期 1Q-3Q累計	13/3期 1Q-3Q累計
US\$	79.33円	79.75円
ユーロ	112.50円	101.97円
タイバーツ	2.60円	2.56円
人民元	12.30円	12.63円

様々な製品市場での需要が縮小し、前四半期比では減益

(百万円)	2012年3月期	2013年3月期		前年同期比 伸び率	前四半期比 伸び率
	3Q	2Q	3Q		
売上高	56,716	70,480	71,705	+26.4%	+1.7%
営業利益	850	4,007	2,943	3.5倍	-26.6%
経常利益	323	3,573	2,319	7.2倍	-35.1%
四半期純利益	△3,055	2,002	1,076	N.M.	-46.3%
一株当たり 四半期純利益(円)	△8.07	5.37	2.89	N.M.	-46.2%

為替レート	12/3期3Q	13/3期2Q	13/3期3Q
US\$	77.51円	78.69円	79.79円
ユーロ	105.99円	97.65円	103.36円
タイバーツ	2.50円	2.49円	2.60円
人民元	12.16円	12.36円	12.76円

(億円)

800

600

400

200

0

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

11/3期

12/3期

13/3期

679

698

675

639

648

676

567

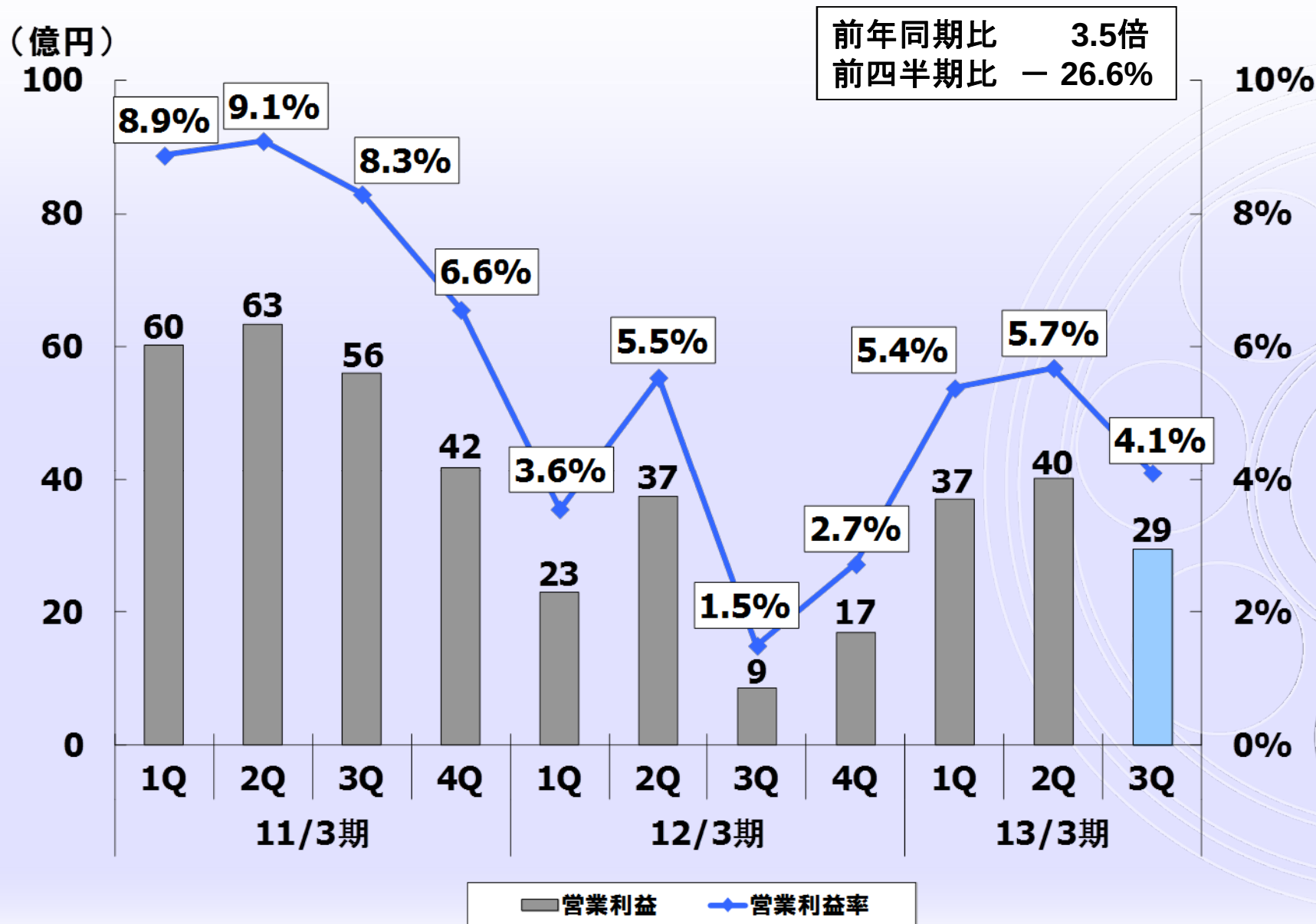
622

686

705

717

前年同期比 +26.4%
前四半期比 + 1.7%



売上高

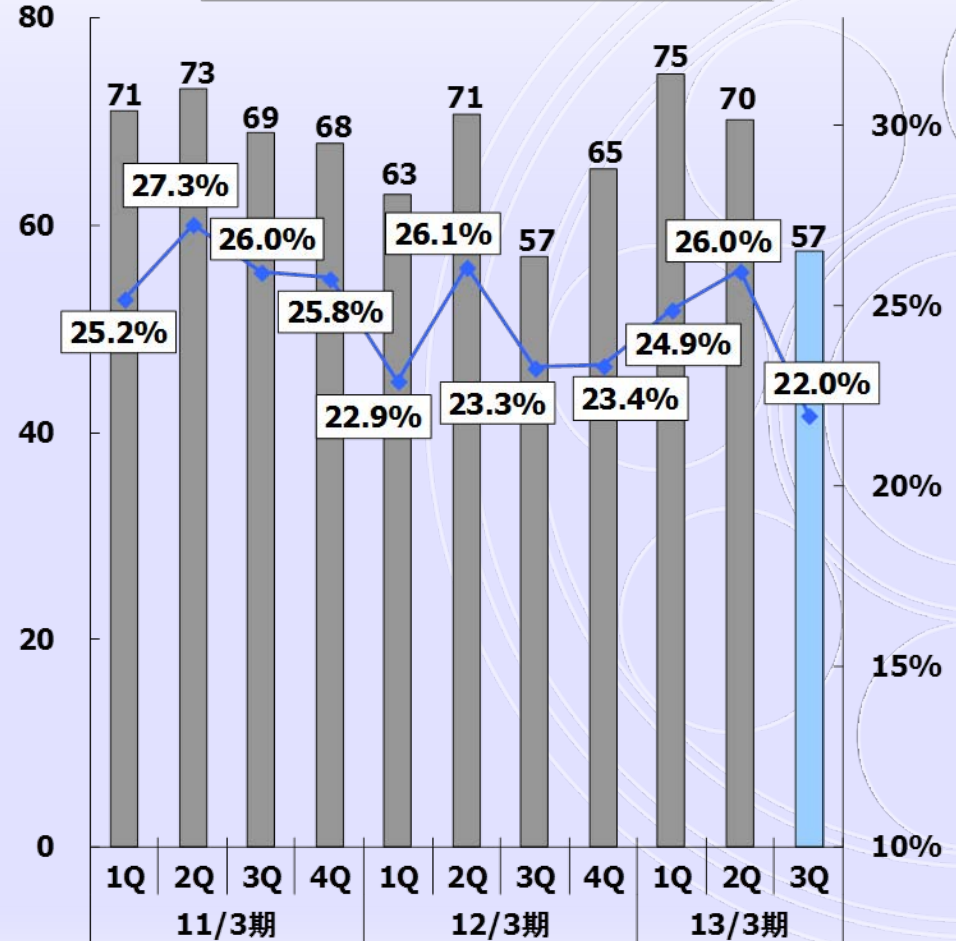
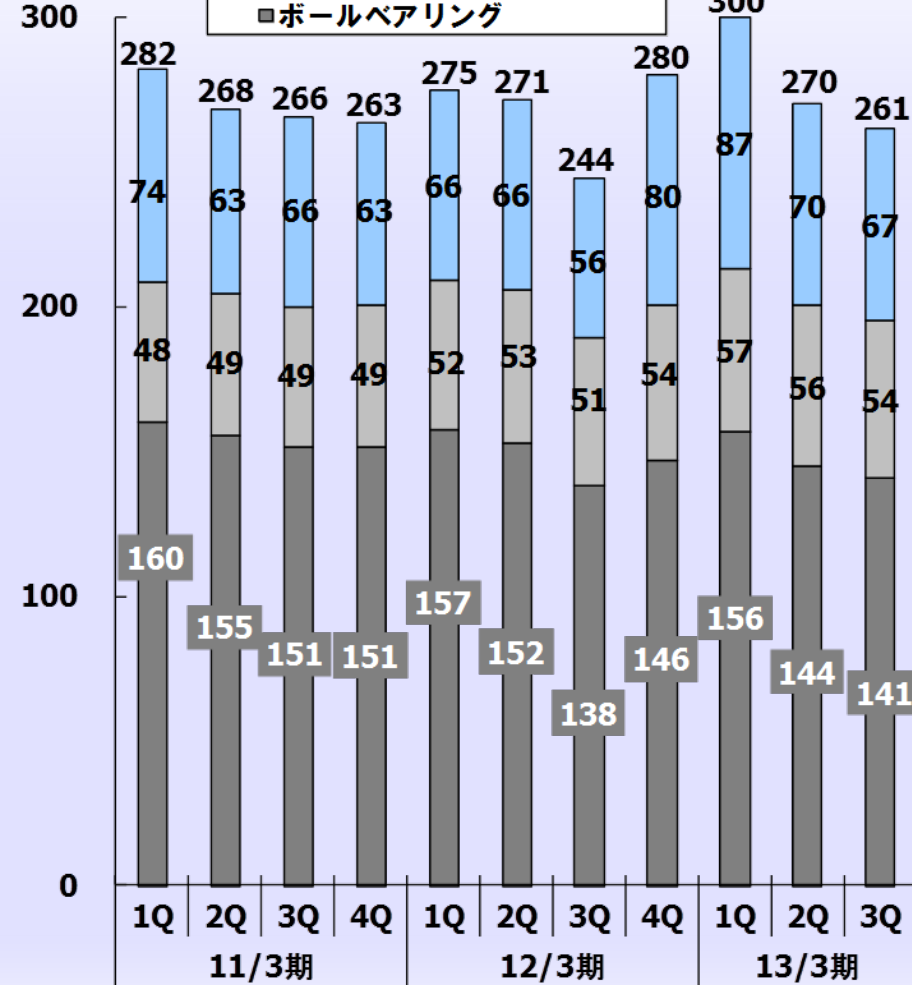
営業利益

(億円)

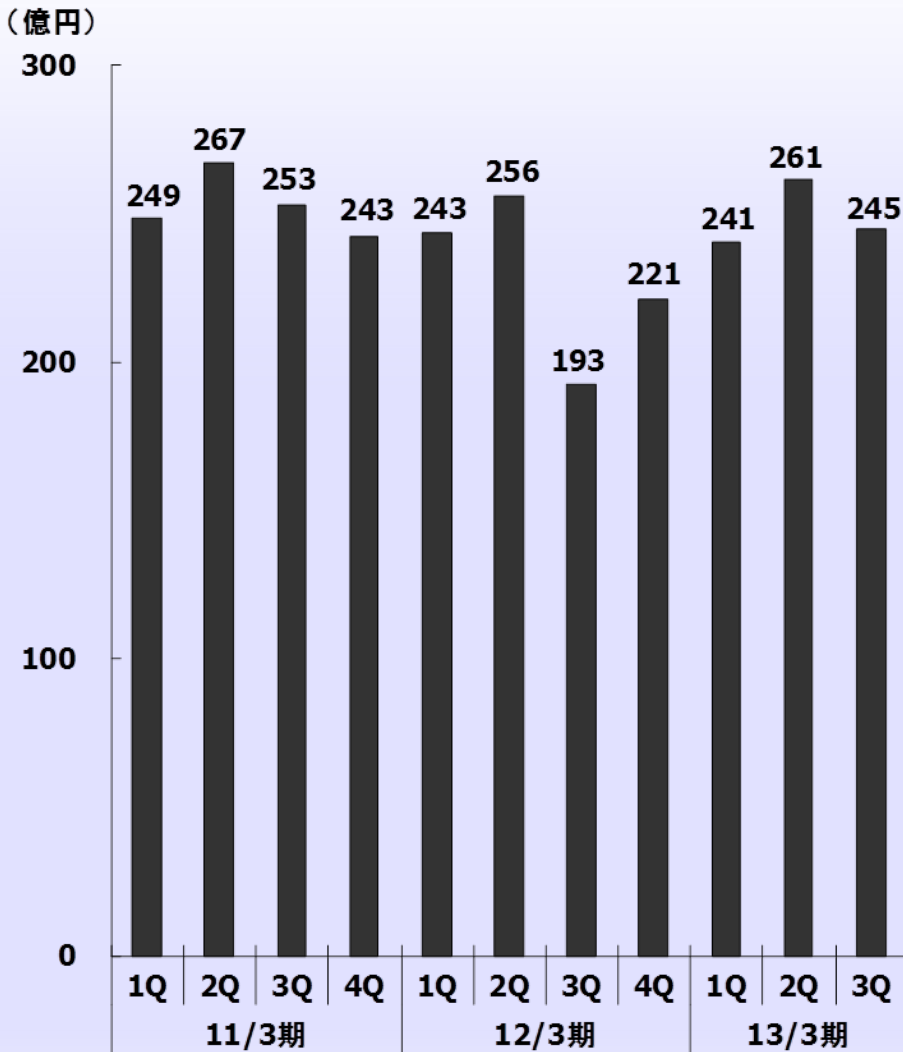
(億円)

- ピボットアッセンブリー
- ロッドエンド・ファスナー
- ボールベアリング

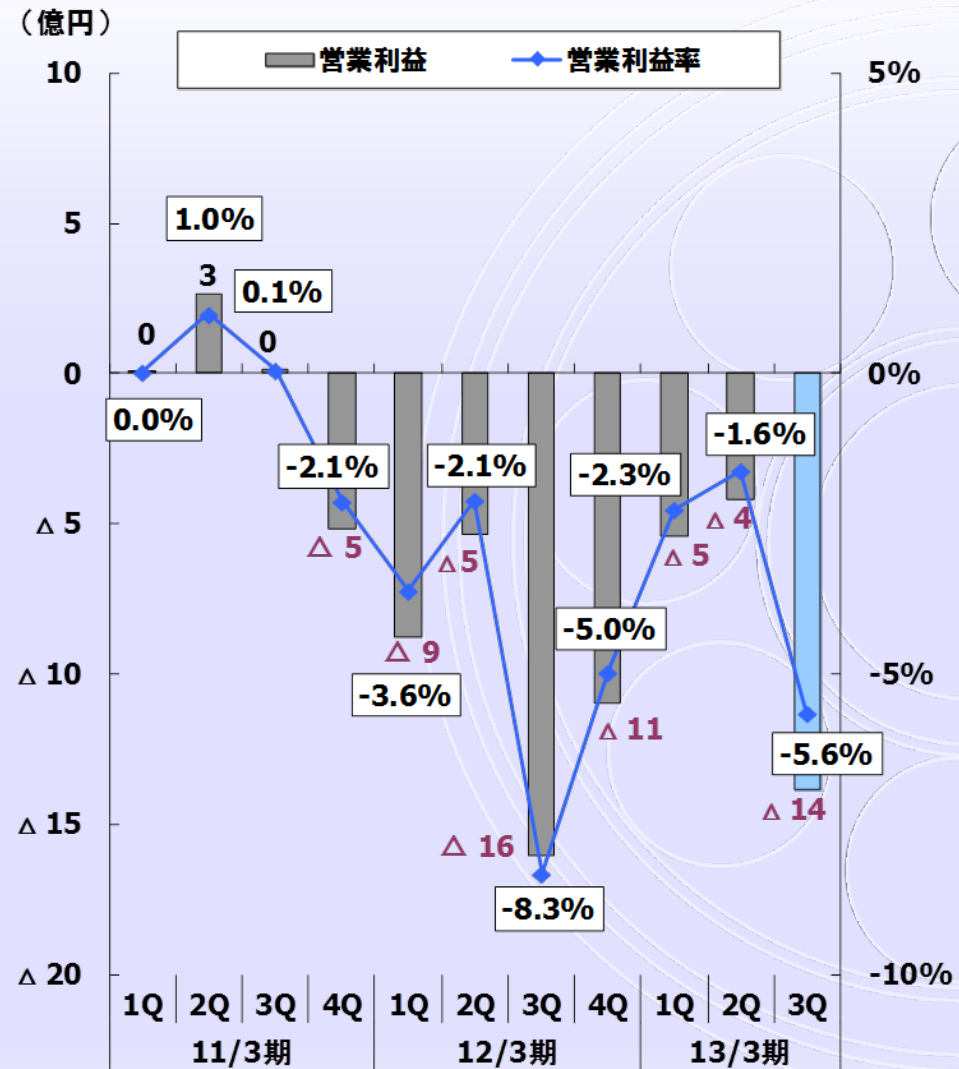
- 営業利益
- ◆営業利益率



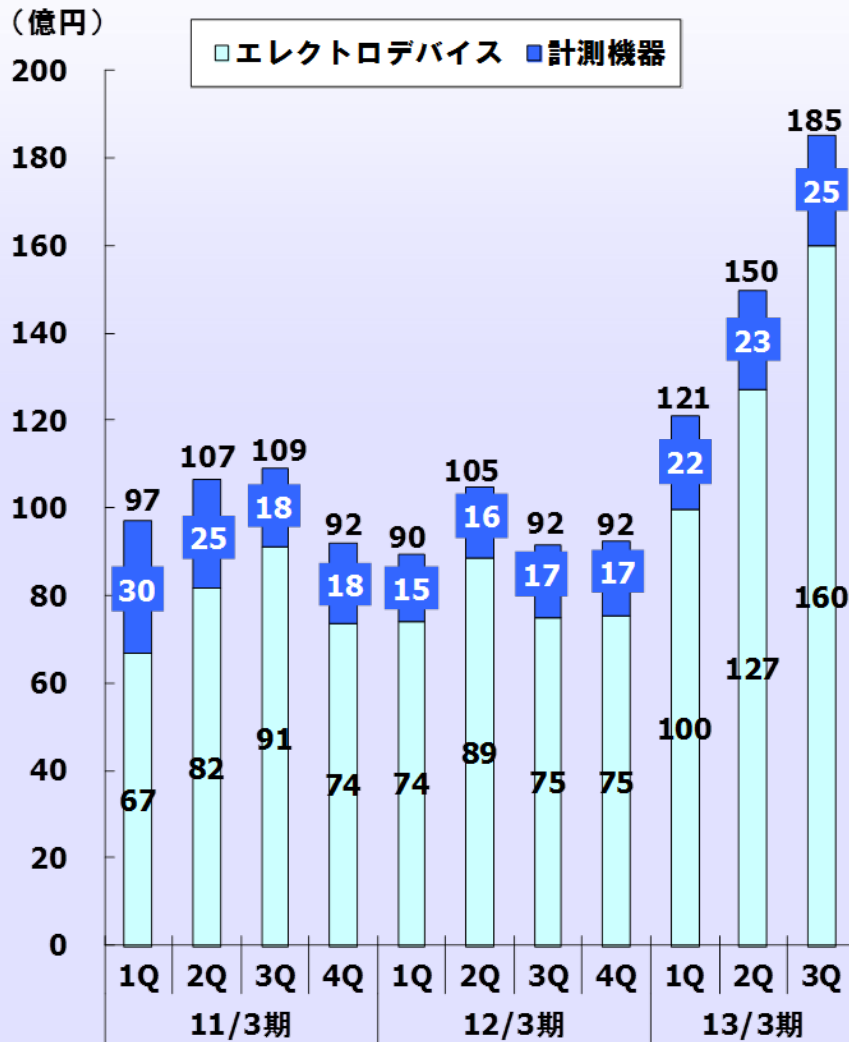
売上高



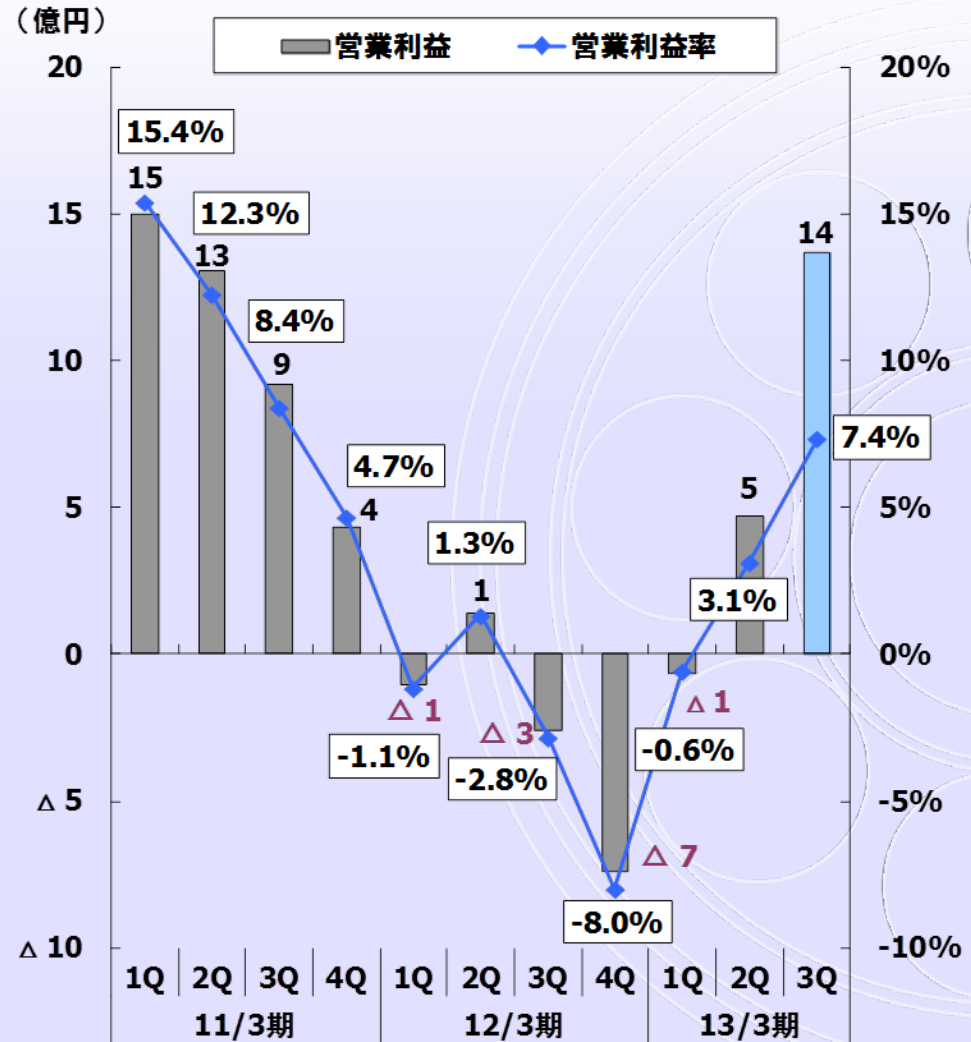
営業利益



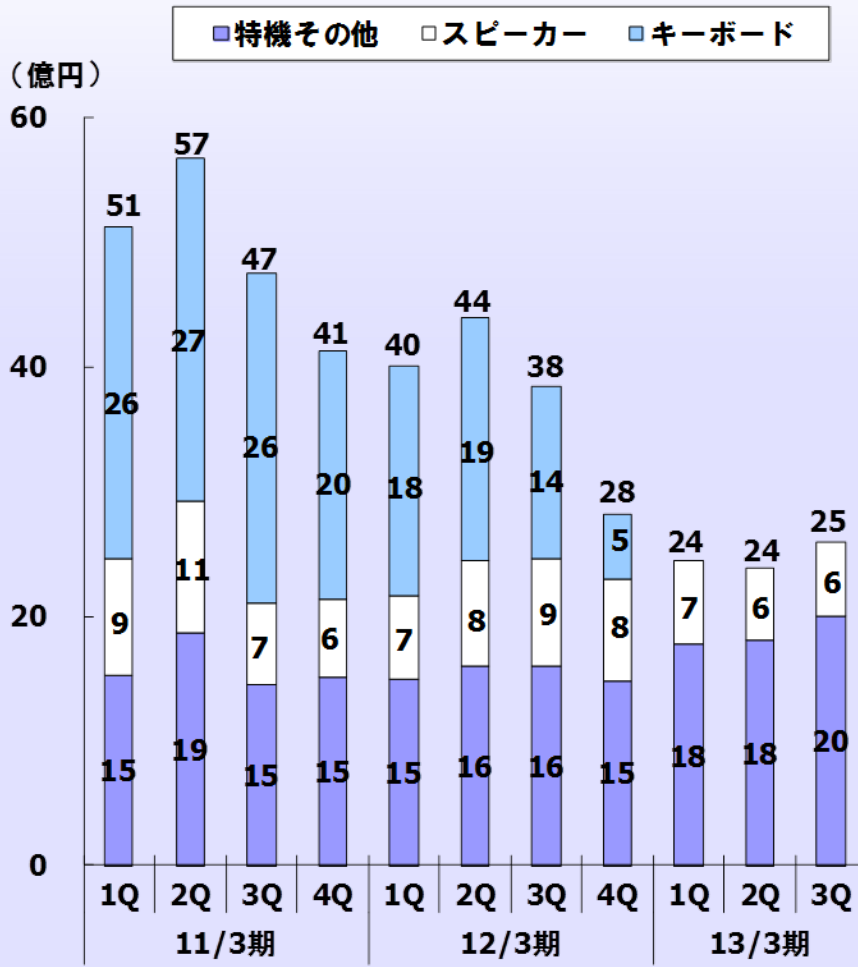
売上高



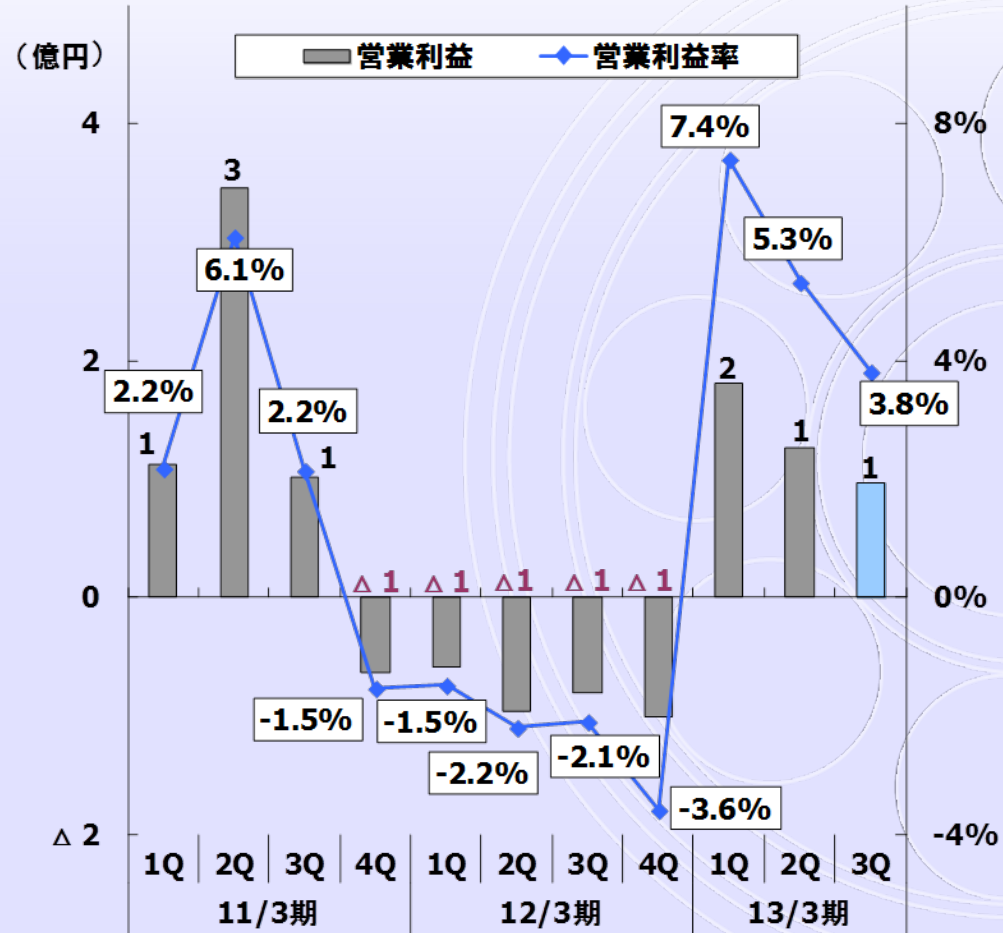
営業利益



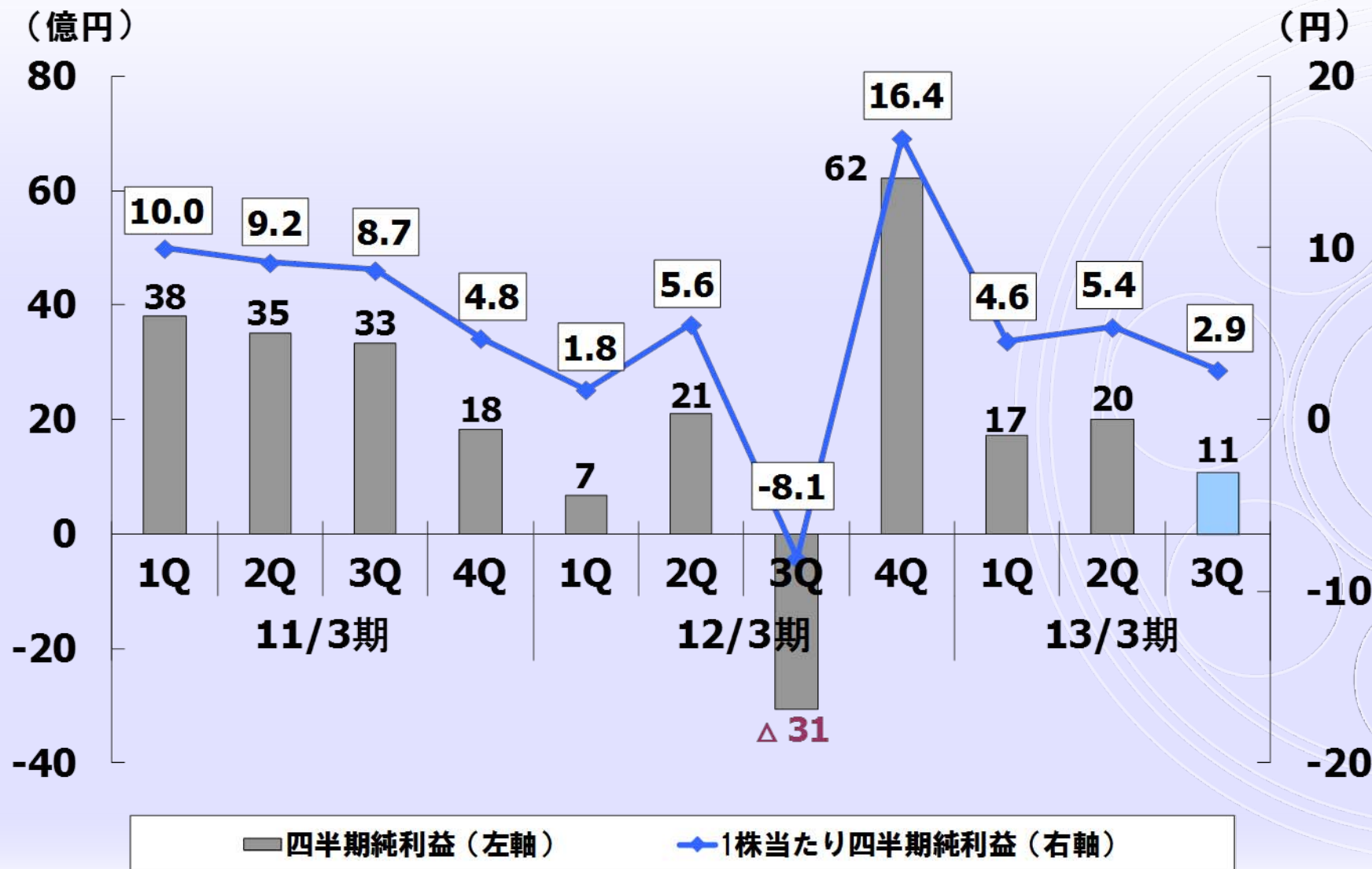
売上高



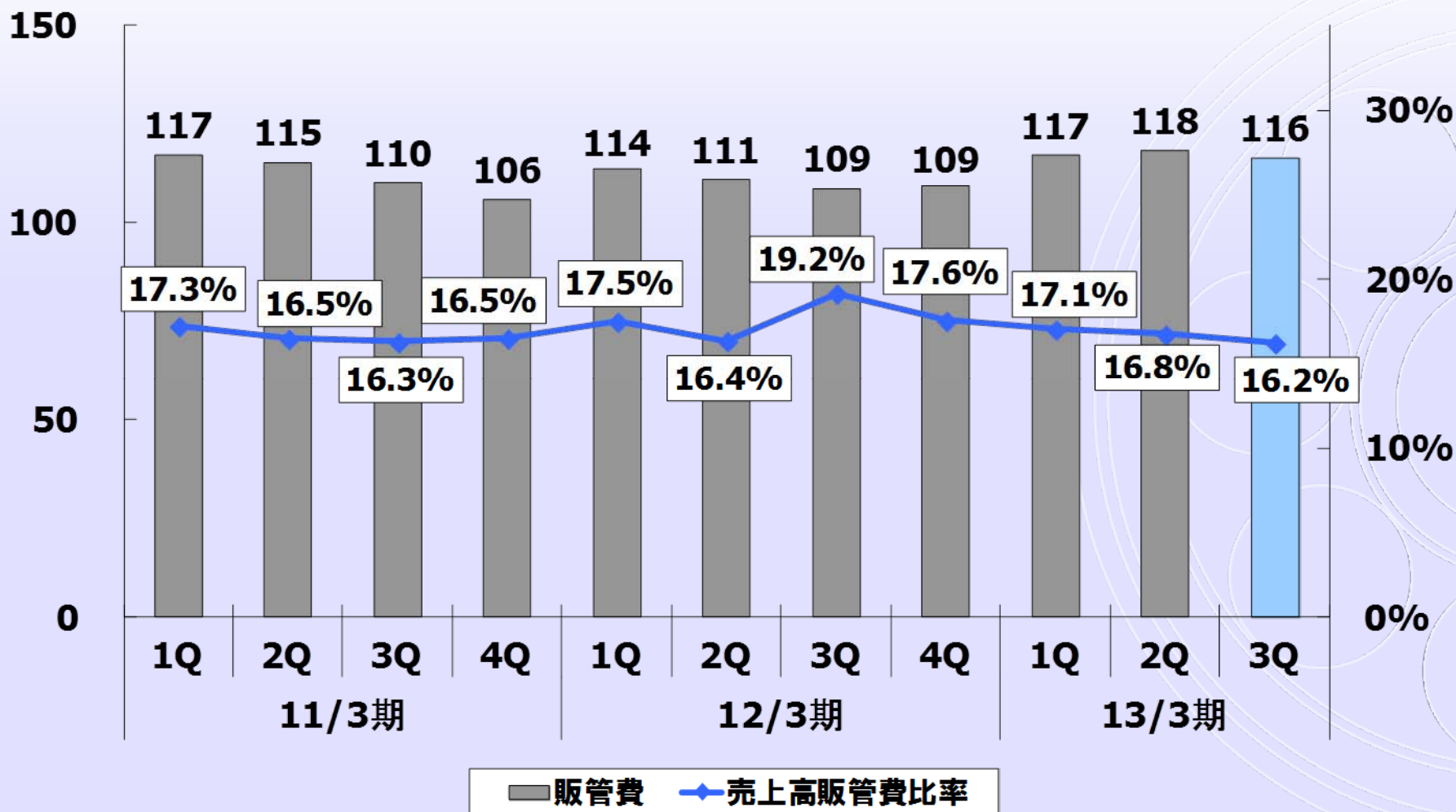
営業利益



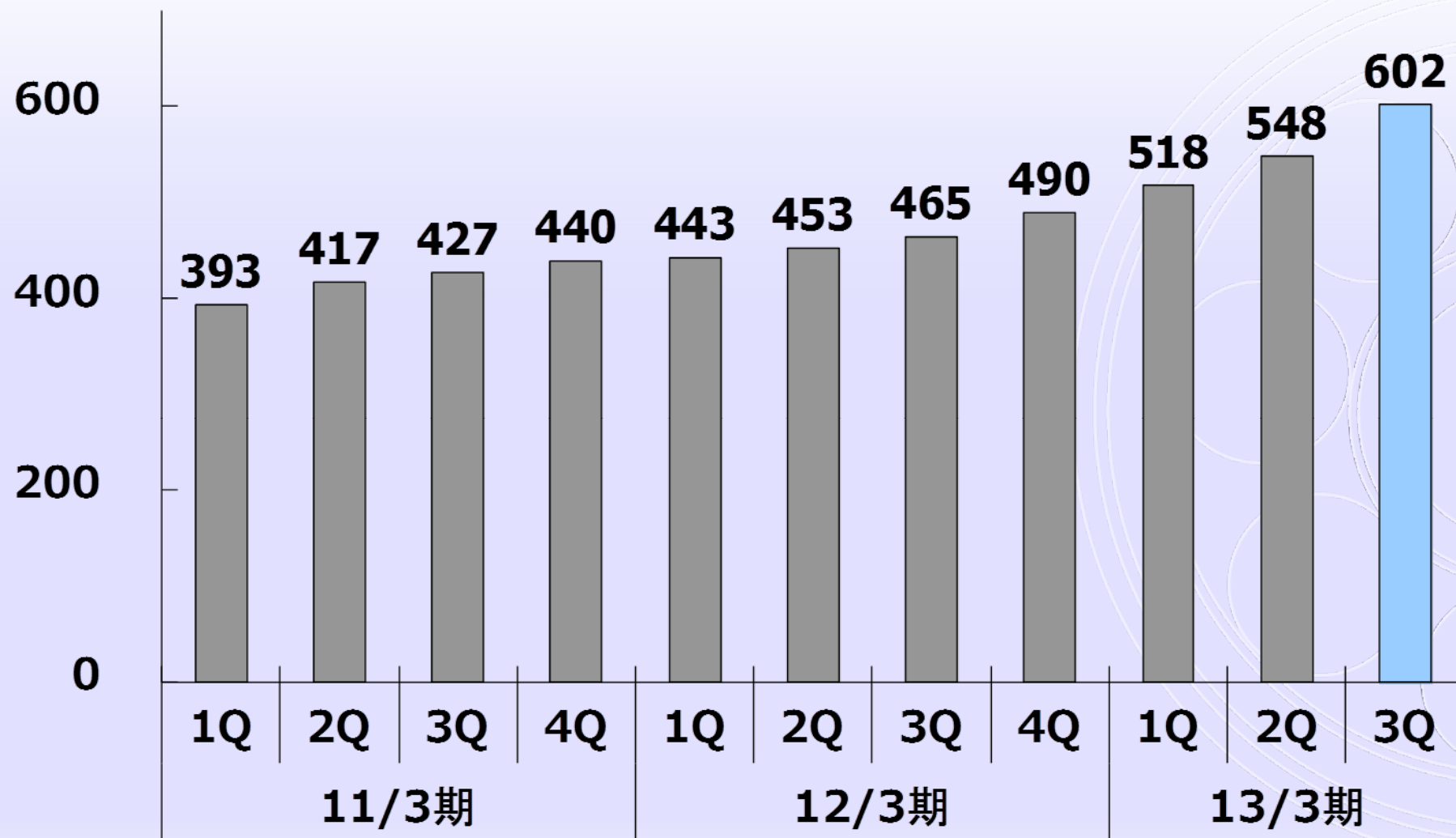
前年同期比 黒転
前四半期比 -46.3%



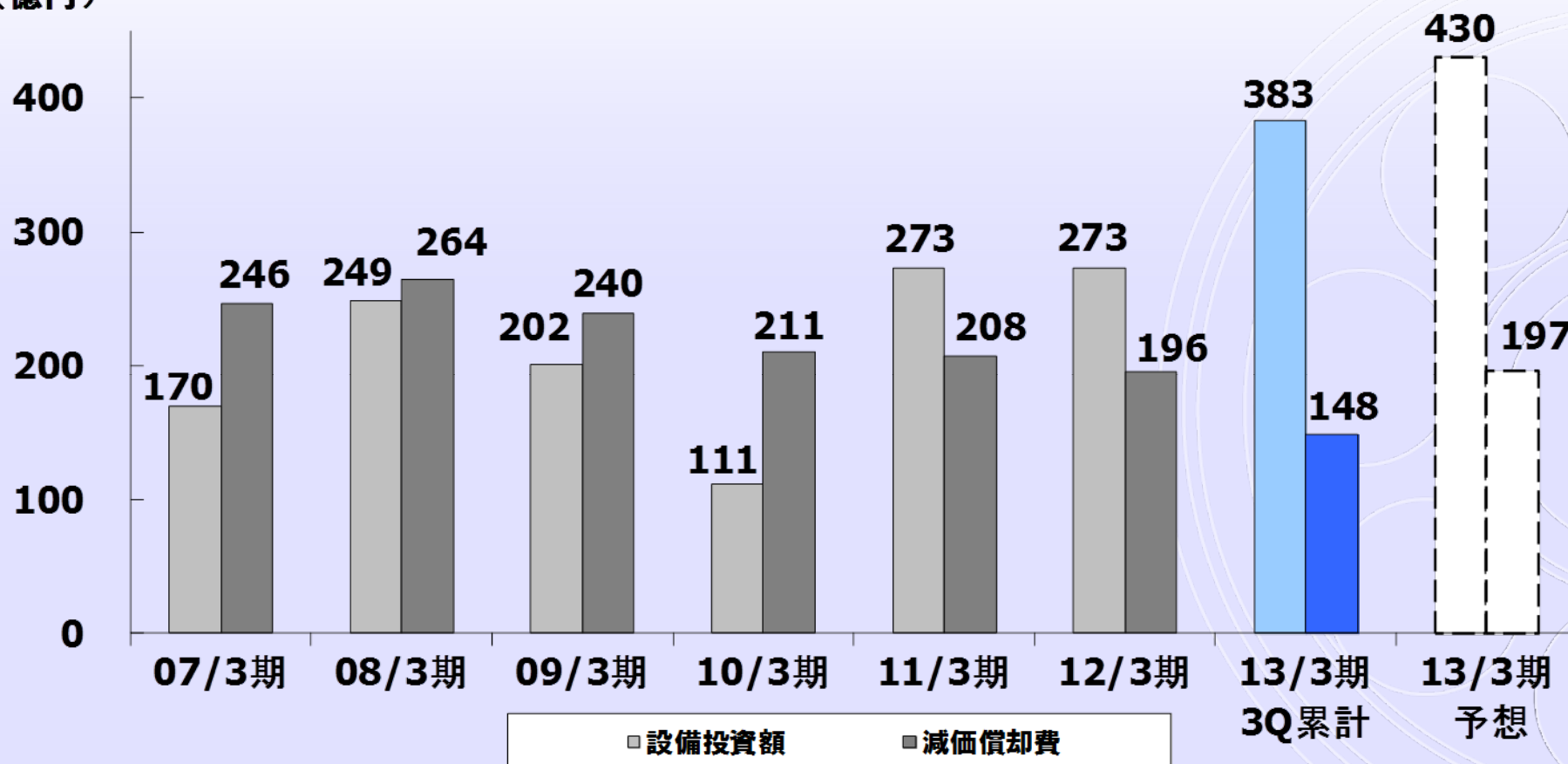
(億円)



(億円)



(億円)

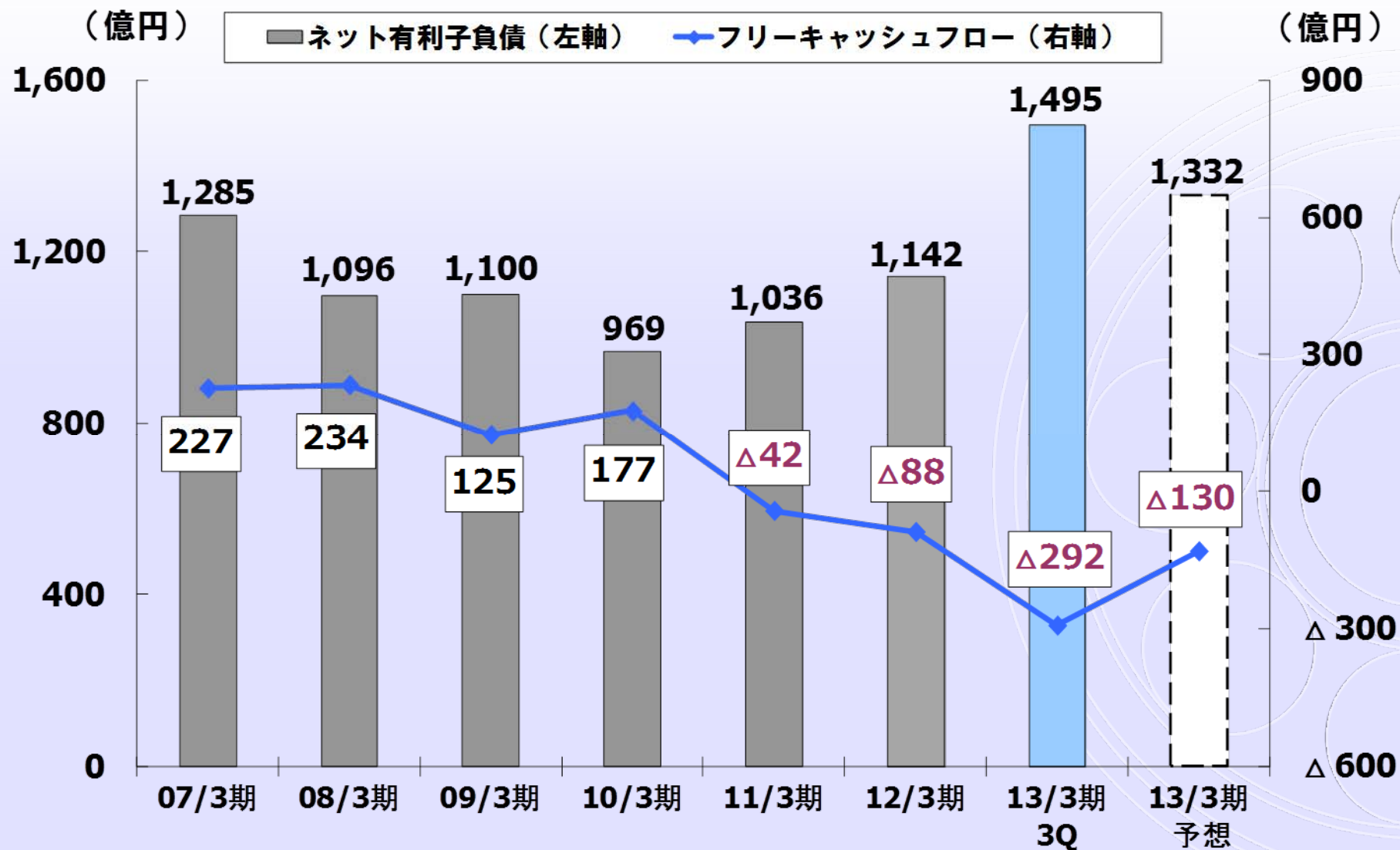


※09/3期よりリース会計処理変更に伴い、ファイナンス・リース資産を計上しています。

ネット有利子負債

年推移

Minebea
Passion to Exceed Precision



ネット有利子負債 : 有利子負債合計－現預金
フリーキャッシュフロー : 営業活動CF＋投資活動CF

2012年11月2日修正の業績予想に、現時点では変更ありません

(百万円)	2012年3月期	2013年3月期	
	通期	通期予想	前年比 伸び率
売上高	251,358	292,000	+16.2%
営業利益	8,599	15,500	+80.3%
経常利益	6,499	13,000	2.0倍
純利益	5,922	7,400	+24.9%
一株当たり 純利益 (円)	15.63	19.80	+26.7%

為替レート	12/3期	13/3期想定
US\$	79.07円	79.06円
ユーロ	110.20円	102.23円
タイバーツ	2.59円	2.55円
人民元	12.33円	12.52円

※13／3期通期想定
為替レートは、
1～3Q実績レートと
4Q計画レートの平均

モーター合併事業の解消について

ミネベアは、パナソニックが保有するミネベアモータ株式 40%全てを買い取り、両社の合併を解消

- ・2004年4月：ミネベアとパナソニック両社のファンモーター、ステッピングモーター、振動モーター、ブラシ付DCモーター事業を統合し、合併を開始
- ・2010年4月：パナソニックより、ブラシレスモーター事業を合併会社へ移管
- ・モーター事業を取り巻く環境変化に伴い、合併を解消。今後は、ミネベアの完全子会社として事業拡大をはかる
- ・今後もミネベアとパナソニックは、一層の協力関係を維持していく方針

ミネベアモータ株式会社について

- ・代表者：赤津 浩之
- ・事業内容：電気機器用及び情報通信機器用小型モータ、
応用機器及び部品の開発・製造・販売
- ・出資比率：ミネベア60%、パナソニック40%（2013年1月末現在）

モバイル機器向けコアレス・タイプ振動モーターからの撤退

- ・当社が得意とするコアレス・タイプの振動モーターは、他のタイプに比べ、レアアース使用量が多いことから、レアアース価格の高騰以降、価格競争力を喪失し、大きな赤字に
- ・今後も、モバイル機器向けのコアレス・タイプ振動モーター事業の損益は、改善の見込みが薄いものと判断し、構造改革を断行する
- ・第4四半期に、事業構造改革損失を計上予定



ミネベア株式会社 決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。本資料に掲載のあらゆる情報はミネベア株式会社に帰属しております。手段・方法を問わず、いかなる目的においても当社の事前の書面による承認なしに複製・変更・転載・転送等を行わないようお願いいたします。